

令和4年11月7日

要 望 書

岩手県知事

達 増 拓 也 殿



一般国道 107 号(大船渡・遠野間) 整備促進並びに
(仮称)大船渡内陸道路高規格化実現期成同盟会

一般国道107号(大船渡・遠野間)整備促進並びに
 (仮称)大船渡内陸道路高規格化実現期成同盟会
 会員名簿

番号	所属	役職	氏名	備考
1	大船渡市	市長	戸田 公明	会長
2	大船渡市議会	議長	三浦 隆	
3	陸前高田市	市長	戸羽 太	監事
4	陸前高田市議会	議長	福田 利喜	
5	遠野市	市長	多田 一彦	副会長
6	遠野市議会	議長	浅沼 幸雄	
7	北上市	市長	高橋 敏彦	
8	住田町	町長	神田 謙一	副会長
9	住田町議会	議長	瀧本 正徳	監事
10	大船渡商工会議所	会頭	米谷 春夫	
11	陸前高田商工会	会長	伊東 孝	
12	遠野商工会	会長	佐々木 弘志	
13	住田町商工会	会長	千田 明夫	
14	(一社)大船渡市観光物産協会	会長	齊藤 俊明	
15	大船渡湾冷凍水産加工業協同組合	代表理事組合長	森下 幹生	
16	(社)岩手県トラック協会大船渡支部	支部長	新沼 学	
17	大船渡港振興協会	会長	戸田 公明	
18	大船渡国際港湾ターミナル協同組合	理事長	細川 廣行	
19	大船渡市水産振興連絡会	会長	舩砥 秀市	
20	大船渡水産振興会	会長	千葉 隆美	
21	大船渡市農業協同組合	代表理事組合長	猪股 岩夫	
22	気仙地方森林組合	代表理事組合長	金 信昭	
23	太平洋セメント(株)大船渡工場	工場長	越智 豊彦	
24	けせんロードネット女性の会	会長	大森 ユキ子	

国道 107 号の改良整備等について

東日本大震災からの復興のリーディングプロジェクトと位置づけられた三陸沿岸道路は、令和 3 年に全線が開通し、沿岸都市間のアクセス向上や、企業立地の進展等様々な分野で整備効果が現れております。

一方、国道 107 号をはじめとする、気仙地域と県内陸部を結ぶ路線につきましては、急カーブ・急勾配、峠部の路面凍結など、安全で安心な通行を阻害する要因が多く残されており、幹線道路の改良整備は極めて重要な課題となっております。こうした中、国道 107 号白石峠区間改良整備の事業化は、地域住民並びに関係者にとって大変喜ばしく、取組の加速を期待するものであります。

さらに、岩手県におかれましては、令和 3 年 6 月に新広域道路交通計画を策定し、大船渡市と遠野市を結ぶ国道 107 号及び高規格道路としての役割が期待される構想路線である（仮称）大船渡内陸道路を、広域道路ネットワーク路線に位置付けております。

気仙地域と県内陸部を結ぶ広域道路ネットワークは、新たな企業立地、港湾の活用、流通効率化による農林業や水産業の振興、交流人口拡大による観光振興や津波伝承による防災学習、災害時の円滑な支援活動、救命救急医療の充実等に資するとともに、国際リニアコライダー（ILC）実現の折にも重要な役割が期待されております。

こうしたことから、広域道路ネットワーク整備は地域における持続可能な社会の実現に必要不可欠であると捉えており、住民からの要望の声も日増しに高まっております。

つきましては、周辺地域の発展のため、横断軸としての広域道路ネットワークの機能が発揮されるよう、次の事項について、特段の御配慮をお願いいたします。

- (1) 一般国道 107 号白石峠区間改良整備の早期着工
- (2) （仮称）大船渡内陸道路の高規格化の早期実現
- (3) 一般国道 107 号未改良区間の整備の早期事業化